

知ってクレ!

呉市の小中一貫教育

令和6年度
令和7年3月26日発行
呉市教育委員会学校教育課
小中一貫教育指導グループ



令和6年度子どもの育ちと学びをつなぐ 幼保小連携・接続

幼保小連携担当者研修会の開催



広島大学朝倉淳名菅教授による講演

子どもの側に立った柔軟なカリキュラムの計画等について講話を聞いた後、各地域で、具体的に踏み込んだ担当者同士の協議を行いました。



地域ごとのグループ協議の様子

リーフレットを改訂しました!



【担当指導主事より】

リーフレットを、保護者も園児も安心して小学校の入学を迎えることができるような内容に改訂しました。園・所等と小学校をゆるやかにつないでいく一つになることを願っています。

保護者からは「園所等と小学校が連携していることを知って安心しました」という声が聞かれました。今後も幼保小連携を意識した取組を充実させていきたいと思います。



広島県教育委員会から『育ちと学びをつなぐ』幼保小連携・接続事業の指定を受けて2年目。顔合わせからスタートした幼保小連携担当者研修会ですが、日頃の連携や、相互参観を基に、今年度は、実際の子どもの姿から、子どもの育ちと学びをどのようにつなげていくか熱心な協議が行われました。各地域で幼保小連携の取組が広がっています!

<リーフレット>
呉市学校教育課 HP



阿賀小学校区の取組

遊びは学び つながりを大切にした授業改善

阿賀小学校では、全教員が保育参観に参加し、園所の先生方と、実際に参観した子どもの姿をもとに、意見交流を行っています。今年度は、1日保育体験に参加した教員が、「幼児期の育ちと学びを小学校へつなげる」という視点で授業実践を行い、授業改善の視点を学校全体で共有しました。

【学びのつながりを大切にした授業改善の視点】

- ・**子どもの姿から環境を整える**
子どもの実態を把握し、教材教具の作成や環境整備を行う。
- ・**選択・自己決定の場面の設定**
自分のやりたいことを選び、成功体験を重ね、成就感や達成感をもつ。
- ・**共感的人間関係を育む**
交流を通して、他者を認め合い・励まし合う。



保育所より学ぶ環境整備



共感的人間関係の育成

蒲刈・豊ブロックの取組

子どもの内面を捉え、子どもの姿で語り合う 公開保育の実施

蒲刈・豊ブロックでは、保育所の「一日の生活」を写真に示した資料を参加者に配付し、園児の内面を捉えながら、保育参観することができるよう工夫した公開保育を行いました。このように、互いに参観し、子どもの姿で語り合うことで、相互理解が深まり、連携の共通認識が図られています。

【保育参観者の感想】

先生の指示がとても少ないと思った。保育所の先生の姿から、子どもが自ら考えることを大切にしていきたいと感じた。

保育参観を通して、子どもの主体的な学びにつながる環境構成や教師の接し方、声のかけ方など、すべてが参考になった。

時間や当番表等、子どもたち一人一人が自分で考え、主体的に活動できるようなしかけ(視覚支援)が充実していた。



1日の生活を示した参観資料



<どなたでも>
過去の小中一貫教育だより
呉市学校教育課 HP に
掲載しています。



<呉市の先生>

ロイロノートスクールの資料箱に保存しています。
【先生のみ】→【教育委員会】→【小中一貫教育だより】
(広島県呉市)